コンパクトデジタルカメラ

DS-DC801BK/PM/SV

（ブラック）（ピンクメタリック）（シルバー）



取扱説明書

▶各種操作にあたり、特にご注意頂きたい項目を以下にまとめます。

使い始める前に日時の設定をしてください。　P10

カメラ本体と時計の現在日時をあわせます。日時の設定を行わないと、撮影した画像の作成日時を正しく記録することができません。お使い頂く前に必ず日時設定を行なってください。

フリッカ軽減を確認してください。　P23

ご使用地域の電源周波数に合わせて設定してください。設定を誤ると撮影画像が乱れます。

三脚穴はありません。

カメラを固定する三脚穴はありません。

目次

はじめに

お買い上げ頂き誠にありがとうございます。取扱説明書と保証書をよくお読み頂き、正しくお使いください。また、必要なときにお読みいただけるよう大切に保管してください。

セット内容

パッケージの中に以下のものが入っているかよく確認してください。不足品がありましたら、弊社までお問い合わせください。また、改良のため予告無く製品仕様やパッケージ内容が変更されることもあります。予めご了承ください。

□デジタルカメラ本体　□ USB ケーブル（形状：オス A ～オス miniB5 ピン）
□ AC 電源アダプタ　□取扱説明書／クイックガイド　□保証書

使用上の注意

●ご自身で修理したり、分解したりしないでください。液晶内の部品に高電圧の物もあり大変危険です。また、強い力をかけたり重い物を置いたりしないでください。破損する場合があります。
●本製品は防水仕様ではありません。雨中やプールサイド等、湿度の高い場所で使用しないでください。また、濡れた手で触れないでください。水気によるショートや、感電のおそれがあります。
●本書に従い、正しく配線を行ってください。正規の配線が行われないと故障や損傷、あるいは身体に危険が及ぶおそれがあります。
●お手入れをする場合は必ず電源を切り、バッテリーやケーブルを外してください。乾いた柔らかい布で手入れを行い、アルコール、シンナー等は使用しないでください。
●寒い場所から暖かい場所に移動した時、内部で結露を生じる場合があります。その場合は 1 、 2 時間そのままの状態で放置してください。
●不安定な場所、ホコリの多い場所、高温多湿な場所、通気の悪い場所、直射日光にあたる場所に置き去りにしないでください。また、車内への置き去りもご遠慮ください。
●液晶画面は精密部品です。稀に常時点灯もしくは消灯するドットが存在します。これらは故障ではありません。
●レンズ部や端子部を汚れた手で触らないでください。またレンズやボタンのすき間から液体や砂、異物等が入らないようにお気をつけください。

●大切な撮影（旅行や結婚式等）の前には必ず試し撮りをして、正しく撮影されることを確かめてください。万が一機器の不具合により撮影の機会を逃してしまった場合でも、弊社ではその機会や損失を保証することはできません。
●フラッシュ撮影時に発光部を至近距離でのぞきこんだり人に向けたりすると視力障害等の事故につながる可能性があります。また、発光部を直接触れると発光熱でやけどをする場合もありますのでご注意ください。

メディアの挿入時、電源接続時の注意

●直接挿入が可能なメディアは SD/MMC です。これ以外の異物の挿入は機器の故障につながりますので、絶対におやめください。また、メディアや USB ケーブルを接続する場合は接触端子部の向きを確認した上で挿入してください。間違った向きで無理矢理挿入すると接触端子部が破損したり、メディアが取り外せなくなったりします。
●万が一故障や不具合が発生し、接続メディアのデータ損失や機会損失があった場合、その補償については弊社では責任を負いかねます。予めご了承ください。
●大容量の記録メディアを挿入した場合は読み込みに時間がかかる、もしくは認識できない場合があります。

電源供給に関する注意

●付属の電源アダプタ以外は使用しないでください。また、電源アダプタの電圧が家庭用コンセントの電圧と合っているかを確認してください。AC100V。
●電源アダプタは十分注意し、適切に配線してください。特に USB ケーブルを束ねて使用すると､アダプタや本体に負荷がかかり故障の原因となります｡配線が切れかかったケーブルは使用しないでください。ショートによる火災の原因になります。
● PC と接続して電源供給させる場合、PC 電源がオフになっている時や、休止状態の時は充電が行われません。

著作権についての注意

●撮影データは個人として楽しむ他は著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。なお、実演や興業、展示物等の中には個人として楽しむ等の目的があっても撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

はじめに

バッテリーについて

●お買い上げ頂いた時点でバッテリーの電池残量は充分ではありません。ご使用前に充電する必要があります。また、使用によりバッテリー残量が著しく低下している時は電源が落ちてしまったり、動作が不安定になったりします。この場合は一旦使用を中断し、充電を完了させてからご使用ください。
●バッテリーの充電は、電池残量がなくなった後に行ってください。
●充電もしくは使用中にカメラ本体やバッテリーが異常に熱を持ったり、異臭や発煙、液漏れ、膨張した場合は直ちに使用を中断し、弊社までご連絡ください。尚、上記のような症状が見られた場合は、絶対に使用しないでください。
●電源コンセントに差しっ放しにする等の過充電を行うと、故障や事故を引き起こす恐れがあります。また、バッテリーの消耗を早める場合がありますのでご注意ください。バッテリーは消耗品です。使用を重ねることで再生可能な時間は徐々に短くなる傾向にあります。
●保管場所にご注意ください。直射日光の当たる場所や炎天下の車内､火のそば､ストーブの前面などの高温になる場所や､湿度の高い場所での使用･放置をしないでください。
●バッテリーを含む本製品の廃棄は、お住まいの自治体で定められている方法で正しく行ってください。

あらかじめご了承いただきたいこと

●本書の内容、本製品の仕様・外観等は、将来予告なしに変更することがあります。

●本書の内容につきまして万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り等、お気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください（お問い合わせ先は、製品付属の保証書をご覧ください)。

●本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断での使用はできません。

●製品の使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害・逸失利益･第三者からのいかなる請求につきまして､弊社では一切その責任を負えません。

●接続機器との組み合わせによる誤作動から生じた故障や損傷に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

●地震や雷の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

●故障や修理、その他の理由に起因する損害および逸失利益につきまして、弊社では一切の責任を負えません。

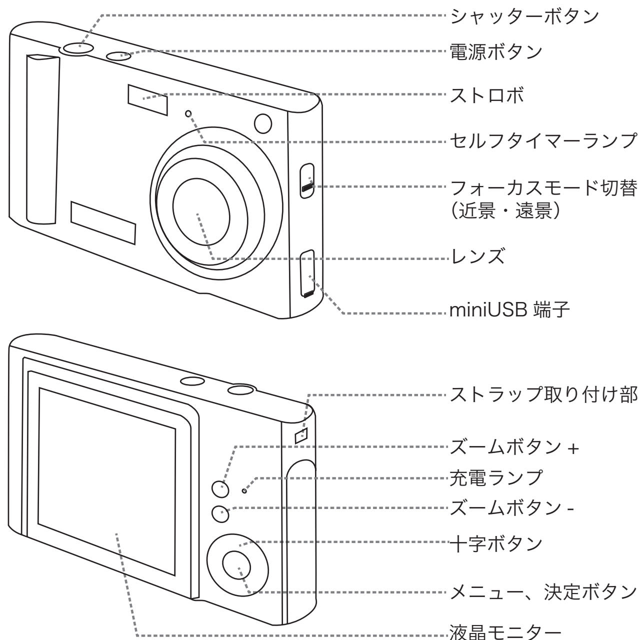
●保証書への購入日・購入店の記載の無い物、保証書に記載された内容に相違のある場合等、当社では一切の責任を負えません。

●一般家庭でのご使用を目的に製造されています。業務用（店舗や展示用の長時間連続使用等）にご使用された場合、保証期間内であっても保証の対象外となります。

●本製品は、日本国内での使用を想定して製造されています。海外でのご使用はサポート対象外とさせていただきます。

1. 本体各部機能

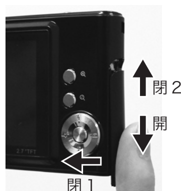
[各部機能の紹介]：



2. 接続と撮影準備

1［バッテリー収納部、蓋の開閉］：

右図のように蓋に指をあてがい、下方へスライドします（↓開)。指を離すと蓋がはね上がります（スライド量は 4mm 程です。不十分だと蓋のはね上げ角が小さくなってしまいます)。閉じる時は蓋をカメラ本体側に押さえつけながら（←閉 1）上方へスライドします（↑閉 2)。



2［メディアの挿入］：

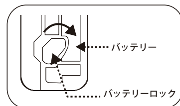
右図を参考にメディアの向きを確認して挿入してください。指もしくは爪の先端を使ってカチッと音がするまで押し込んでください。装着後、更に押し込むとメディアが飛び出して取り出すことができます。

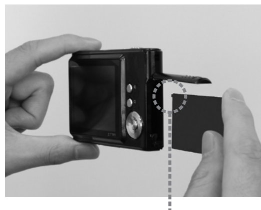


端子面を液晶画面側に向け、カチッと音がするまでツメ先で押し込んでください。

3［バッテリーの挿入］:

右図を参考にバッテリーの向きを確認して挿入してください。カメラの電池室内とバッテリーマークの向きを合わせ、バッテリーの端でバッテリーロックを押しながら入れてください。装着後、バッテリーロックが適正位置に移動しバッテリーがしっかりと固定されているかを確認してください。逆向きに入れると、カメラの電源が入らないだけでなく、故障の原因にもなりますのでご注意ください。

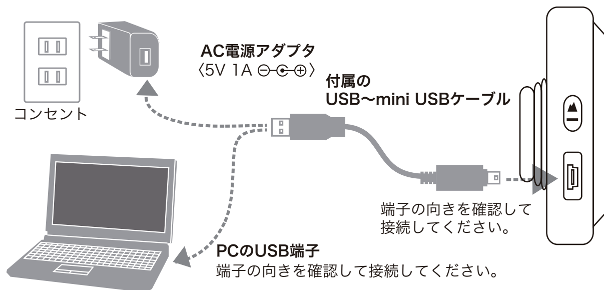




バッテリーは出っ張りがある部分を上にし、奥になるように入れてください。

[充電方法]：

充電はカメラの電源をオフにした状態で行ないます。付属の USB ケーブルを使って、カメラ本体側面 miniUSB 端子と電源アダプタもしくは PC の USB 端子に接続すると充電が始まります。充電時はデジタルカメラ本体背面の充電ランプが青く点灯します。充電に要する時間は約 130 分で、完了後に充電ランプが消灯します。充電後は静止画撮影枚数約 350 枚（CIPA 準拠）動画撮影時間約 240 分の撮影が可能です。



[充電時の注意]：

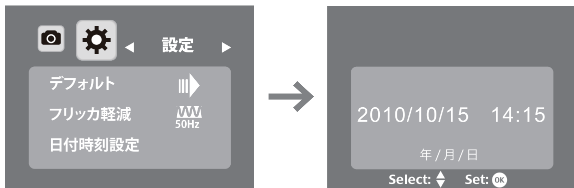
- 充電はカメラの電源をオフにした状態で行ないます。PC 接続時にカメラの電源がオンになっているとデータ転送モードに切り替わるため、バッテリーの充電が行なわれません。
- 充電完了後は電源アダプタ、および PC との接続を解除してください。
  つないだままにすると過度な充電が行われ大変危険ですのでお止めください。
- 充電所要時間は目安です。充電ランプが消灯し、充電終了のサインが出たら接続を解除してください。
- PC 起動時に限り電源供給が可能です。PC 電源がオフまたは休止状態になっていると、バッテリーの充電は行われません。

2. 接続と撮影準備

［撮影枚数・時間］：記載の撮影枚数と時間は目安です。撮影条件や頻度、方法（設定やフラッシュの有無、メディア容量等）によっても異なります。また、バッテリーは消耗品です。使用を続けることで劣化し、使用可能な時間は徐々に短くなります。

[現在日時の設定]：

カメラ本体の時計と現在日時をあわせます。日時設定を行わないと、撮影画像の作成日時を正しく記録することができません。撮影を始める前に必ず日時を設定してください。本体電源ボタンを長押しして電源を ON にすると液晶画面が立ち上がります。メニューボタンを押してメニュー画面を表示させます。十字ボタンの右を押すと画面上部のアイコン表示が変わり（右側の歯車アイコンが拡大される）設定メニューが表示されます。設定メニューを表示させた状態から十字ボタンの上下を押し日付時刻設定項目を選び、決定ボタンまたは十字ボタンの右を押すと日付時刻設定画面が表示されます。



日付時刻設定

現在日時を設定します。十字ボタンの左右で変更したい項目を選び上下で数値を変更します。日時の表示方法は年 / 月 / 日または日 / 月 / 年または月 / 日 / 年の 3 種類から選ぶことができます。変更が終わりましたらメニューボタンを押すと設定が確定されます。

設定後は狂いが無いかを定期的に見直し、調整してください。また、購入時以外にも次のような場合には再度日時設定が必要です。デフォルト操作を行い、出荷時状態に戻した時。バッテリーを使い切る、またはバッテリーをカメラ本体から抜き取った時。

3. 静止画を撮影する

[撮影の仕方]：

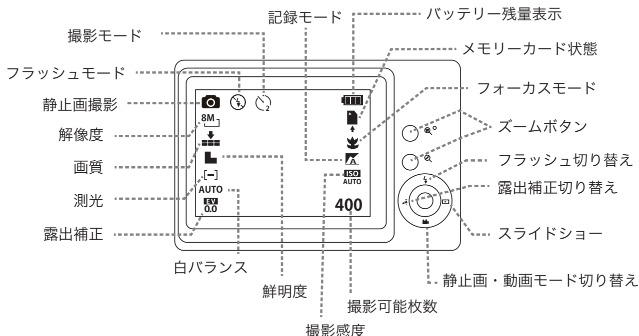
①電源を入れる

本体電源ボタンを長押しして電源を ON にすると液晶画面が立ち上がります。電源が入ると静止画が撮影できる状態になります。

②シャッターボタンを押す

カメラを両手でしっかりと持ち、被写体を画面モニターの中央に合わせ構図を決めます。構図が決まったらシャッターボタンを押し撮影します。

[撮影画面の表示]：



3. 静止画を撮影する

[静止画メニュー画面]：

メニュー画面内の操作

メニューボタンを押すとメニュー画面が表示され、十字ボタンの左を押すと閉じられます。メニュー画面を表示させた状態から十字ボタンの上下で設定したい項目を選び十字ボタンの右を押すと切り替えが可能な内容が表示されます。十字ボタンの上下で任意に選択後、メニューボタンを押すと設定が切り替わります（一画面で表示しきれなかった項目や内容は十字ボタンの上下を続けて押すと表れます)。



解像度

撮影画像の大きさを設定します。

・8M…3264×2448pixel
・5M…2592×1944pixel
・3M…2048×1536pixel
・2M…1600×1200pixel
・1（1.3）M…1280×960pixel
・VGA…640×480pixel

画質

撮影画質を設定します。画質を優先する場合は精細を、データサイズを抑えたい場合はエコノミーを選択してください。

・精細…圧縮率が最も低い
・標準…圧縮率は標準
・エコノミー…圧縮率が最も高い

記録モード

撮影シーンに合わせた設定をします。

・自動…カメラが自動で最適なモードに設定します。
・スポーツ…動きの速いものの撮影に適しています。
・夜景…夜景撮影に適しています。
・ポートレート…人物の撮影に適しています。
・風景…風景の撮影に適しています。
・逆光…逆光時の撮影に適しています。

露出補正

画像の明るさ（暗さ）を調整します。画像を明るくするには数値を上げ、暗くするには数値を下げてください。

・EV+2.0 ・EV+1.7 ・EV+1.3 ・EV+1.0
・EV+0.7 ・EV+0.3 ・EV+0.0 ・EV-0.3
・EV-0.7 ・EV-1.0 ・EV-1.3 ・EV-1.7
・EV-2.0

撮影時は十字ボタンの左を押すことで露出補正の切り替えが可能です。

撮影モード

撮影モードを設定します。

- オフ…セルフタイマー、連写は設定されません。
- 2 秒…シャッターボタンを押してから 2 秒後に撮影されます。
- 10 秒…シャッターボタンを押してから 10 秒後に撮影されます。
- 連写機能…シャッターボタンを押すと連続して 3 枚が撮影されます。

測光

画面のどの部分で明るさを測り露出を決めるか設定します。

- 平均…画面中央の明るさを重視しながら全体の明るさを測り、その平均から露出を決めます。
- スポット…画面中央の明るさを基準に露出を決めます。

白バランス

撮影時の光の状態に応じて、画像を自然な色合いに調整します。

- 自動…カメラが自動的に調整します。
- 日光…太陽の下で撮影するときに設定します。
- 日陰…日陰で撮影する時に設定します。
- 電球…電球など白熱灯下で撮影するときに設定します。
- 蛍光灯…蛍光灯下で撮影するときに設定します。

ISO

撮影する場所の明るさに応じて、感度を設定します。感度が低いとノイズは抑えられますが暗い場所ではシャッタースピードが遅くなります。感度が高いとノイズは増えますが暗い場所でもシャッタースピードを早くすることができます。

- 自動…カメラが自動で設定します。
- ISO 100
- ISO 200

3. 静止画を撮影する

カラー

画像の色調変更や、特殊な効果を施して撮影することができます。

- 標準…標準画像に仕上がります。
- 鮮明…鮮やかではっきりした画像に仕上がります。
- セピア…セピア写真のような画像に仕上がります。
- モノクロ…白黒写真のような画像に仕上がります。
- ネガ…明暗や色が反転したような画像に仕上がります。
- 赤…赤色のカラーフィルターをかけた画像に仕上がります。
- 緑…緑色のカラーフィルターをかけた画像に仕上がります。
- 青…青色のカラーフィルターをかけた画像に仕上がります。

彩度

色の鮮やかさを設定します。

- 高…鮮やかな色合いになります。
- 標準…標準的な色合いになります。
- 低…落ち着いた色合いになります。

鮮明度

画像の明暗差の度合いを設定します。

- ハード…明暗の差が大きくなります。
- 標準…明暗の差が標準になります。
- ソフト…明暗の差が小さくなります。

4. 動画を撮影する

[撮影の仕方]：

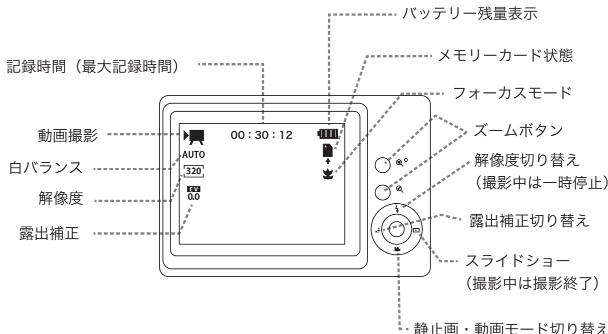
①電源を入れる

本体電源ボタンを長押しして電源を ON にすると液晶画面が立ち上がります。静止画・動画モード切り替えボタンを押し、動画撮影モードに切り替えます。

②シャッターボタンを押す

カメラを両手でしっかりと持ち、被写体を画面モニターの中央に合わせ構図を決めます。構図が決まったらシャッターボタンを押し撮影します。撮影中に十字ボタンの上を押すと撮影が一時停止し、再度十字ボタンの上を押すと再開されます。シャッターボタンを押すか、スライドショーボタンを押すと撮影終了します。

[画面の表示]：



[動画メニュー画面]：

メニュー画面内の操作

メニューボタンを押すとメニュー画面が表示され、十字ボタンの左を押すと閉じられます。メニュー画面を表示させた状態から十字ボタンの上下で設定したい項目を選び十字ボタンの右を押すと切り替えが可能な内容が表示されます。十字ボタンの上下で任意に選択後、メニューボタンを押すと設定が切り替わります（一画面で表示しきれなかった項目や内容は十字ボタンの上下を続けて押すと表れます）。



動画解像度

撮影動画の大きさを設定します。

・VGA…640×480pixel
・QVGA…320×240pixel

露出補正

画像の明るさ（暗さ）を調整します。画像を明るくするには数値を上げ、暗くするには数値を下げてください。

・EV+2.0 ・EV+1.7・EV+1.3・EV+1.0
・EV+0.7 ・EV+0.3・EV+0.0・EV-0.3
・EV-0.7 ・EV-1.0 ・EV-1.3 ・EV-1.7
・EV-2.0

撮影時は十字ボタンの左を押すことで露出補正の切り替えが可能です。

白バランス

撮影時の光の状態に応じて、画像を自然な色合いに調整します。

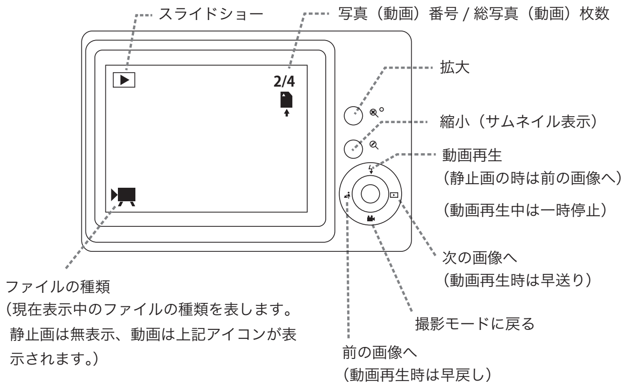
・自動…カメラが自動的に調整します。
・日光…太陽の下で撮影するときに設定します。
・日陰…日陰で撮影する特に設定します。
・電球…電球など白熱灯下で撮影するときに設定します。
・蛍光灯…蛍光灯下で撮影するときに設定します。

5. 写真・動画を再生する

[画像再生]：

スライドショーボタンを押して撮影した画像、動画を表示します。

[画面の表示]：



[再生メニュー画面]：

メニュー画面内の操作

メニューボタンを押すとメニュー画面が表示され、十字ボタンの左を押すと閉じられます。メニュー画面を表示させた状態から十字ボタンの上下で設定したい項目を選び十字ボタンの右を押すと切り替えが可能な内容が表示されます。十字ボタンの上下で任意に選択後、メニューボタンを押すと設定が切り替わります (一画面で表示しきれなかった項目や内容は十字ボタンの上下を続けて押すと表れます)。



消去

画像（動画）を消去します。

・一枚…選択した写真（動画）を消去ます。

・全部…保存されている写真（動画）全て消去します。

消去方法

一枚もしくは全部を十字ボタンの上下で選択後、十字ボタンの右を押すと消去確認画面が表示されます。実行を選択後にメニューボタンを押すとファイルが消去されます。

スライドショー

画像が設定した秒数で切り替わり、順に再生されます。

・3 秒…3 秒毎に写真が切り替わります。

・5 秒…5 秒毎に写真が切り替わります。

再生方法

3 秒もしくは 5 秒を十字ボタンの上で選択後メニューボタンを押すと再生が始まります。十字ボタンの上を押すと一時停止し再度十字ボタンの上を押すと再開されます。停止するにはメニューボタンを押します。

サムネイル

メニューボタンを押すと、一画面に複数画像が一覧表示されます。

プロテクト

画像（動画）を保護します。

・一枚…選択した写真（動画）を保護します。

・全部…保存されている写真（動画）全てを保護します。

保護対象（一枚もしくは全部）を十字ボタンの上下で選択後十字ボタンの右を押すと確認画面が表示されます。ロックもしくはロック解除を選択後、メニューボタンを押すと操作が実行されます。

効果

選択した写真の色調を変えたり特殊な加工をします。効果を選択し、実行する毎に撮影したのとは別の画像が生成されます。

・モノクロ	・セピア	・ネガ	・赤
・緑	・青	・2 値化	・夕日
・暖	・寒	・コントラスト	

【注意】：スライドショーと効果は写真画像を選択している時のみ使用できます。

6. データ転送

[カメラと PC を接続する]：

デジタルカメラと PC を付属の USB ケーブルで接続すると撮影した画像（動画）を PC に取り組むことができます。

推奨環境
Windows XP
Windows Vista
Windows 7

・すべての PC について動作を保証するものではありません。

① PC の電源を入れる

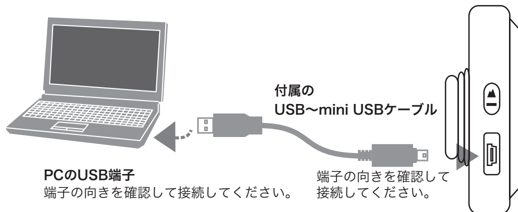
お使いの PC の電源を入れてください。

②デジタルカメラの電源を入れる

デジタルカメラの電源を入れてください。
電源をオフの状態で PC に接続すると充電状態になります。

③付属品の USB ケーブルでデジタルカメラと PC を接続します。

付属の USB ケーブルの端子の向きを確認してまっすぐに差し込みます。
向きを逆にすると端子が変形するなどの故障の原因になります。



[撮影ファイルを転送する]：

撮影した画像（動画）を PC に転送します。

①デジタルカメラと PC が接続できましたら「マイコンピューター」にある「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

②リムーバブルディスク内の「DCIM」フォルダをダブルクリック後、内包されているフォルダをダブルクリックし保存されている画像（動画）を選択します。

③画像（動画）が保存されているフォルダやファイルを PC 上の別のフォルダにドラッグアンドドロップしてコピーします。コピー中はデジタルカメラ、PC の電源を切ったり USB ケーブルを外さないでください。データが破損する可能性があります。

安全に USB ケーブルを取り外す

コピーが終わりましたらタスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってください。無理に接続を解除するとデータが破損する可能性があります。

[設定メニュー画面]：

メニュー画面内の操作

メニューボタンを押してメニュー画面を表示させます。十字ボタンの右を押すと画面上部のアイコン表示が変わり（右側の歯車アイコンが拡大される）設定メニュー画面が表示されます。十字ボタンの上下で設定したい項目を選び十字ボタンの右を押すと切り替えが可能な内容が表示されます。十字ボタンの上下で任意に選択後、メニューボタンを押すと設定が切り替わります（一画面で表示しきれなかった項目や内容は十字ボタンの上下を続けて押すと表れます）。



フォーマット

メディアを初期化します。
実行を選択後、メニューボタンを押すと全画像・動画が消去されます。

操作音

カメラのボタン操作音を消すことができます。
・オン…音が鳴ります。
・オフ…音が鳴らなくなります。

言語

メニュー画面で表示される言語を変更します。
以下の 12 言語に対応しています。
・韓国語・日本語・中国語（簡体字）
・中国語（繁体字）・英語・スペイン語
・ドイツ語・フランス語・イタリア語
・ポルトガル語・ロシア語・オランダ語

【注意】：本書は日本語が選択されている状態を想定して作られています。その他言語に対応した説明書のご用意はありません。

省電力

一定時間操作が無い場合に自動的に電源が切れるように設定することができます。

・オフ…自動で電源は切れません。
・1 分…1 分後に電源が切れます。
・3 分…3 分後に電源が切れます。
・5 分…5 分後に電源が切れます。

デフォルト

カメラの設定内容を工場出荷時の状態に戻します。
実行を選択後、メニューボタンを押すと設定が初期化されます。

フリッカ軽減

ご使用の地域の電源周波数に合わせて設定してください。設定を誤ると撮影画像が乱れます。

・50Hz
・60Hz

8. 故障かな？　と思ったら

本製品が正常に動作しない場合は、本章をお読みください。不具合の原因とその解決方法を確認することができます。P2 〜記載の注意、及び本章をお読みになっても解決されない場合は保証書の内容をご確認の上、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

主な不具合の原因とその解決方法、及び補足

[本体が起動しない]：

・本体の電源ボタンを長押しして、液晶画面の反応を確認してください。反応が無い場合はバッテリーが正しく装着されているかを確認した後、充電をしてください。
・PC から電源供給し充電を行う場合は PC の電源がオフになっているとデジタルカメラに通電されません。

[ボタン操作が効かない]：

・重たいデータの処理中は読み込みに時間がかかります。この状態で操作を繰り返し行なうと、後で全ての操作が反映され思わぬ誤作動を起こす場合があります。操作はひとつずつ反応を見ながら行なってください。バッテリー及びメディアがカメラ本体に装着されていないと、全ての操作が行えません。
・挿入メディアの上書き防止用ロックがなされていると撮影が行えません。

[液晶に点が表示される]：

・ディスプレイは高度な技術で製造されていますが、常時点灯もしくは消灯するドットが存在することがあります。これらは故障ではありません。

[表示が英語になっている]：

・設定メニュー画面「言語／ Language」で表示言語が切り替わります。

[画面が暗くなる、電源が落ちる]：

・バッテリー残量が極端に少なくなると画面が暗くなったり、急に電源が落ちたりします。充電してからお使いください。

[撮影日時がずれる]：

・ 日時設定はお済みですか？　出荷時に日時設定は行われていないため、そのまま撮影を始めると画像作成日時が正しく保存されません。撮影を始める前に設定メニュー画面の日時設定を行い狂いが無いかを定期的に見直し、調整をしてください。また、ご購入時以外にも次のような場合には再度日時の設定が必要です。デフォルト操作を行い、設定を出荷時の状態に戻した時／バッテリーを使い切る、またはバッテリーをカメラ本体から抜き取った時。

[撮影枚数、時間が少ない]：

記載の撮影可能枚数と時間は目安です。撮影条件や頻度、方法（操作や設定、フラッシュの有無等）によっても大きく異なります。またバッテリーは消耗品です。使用を続けることで劣化し、使用可能な時間は徐々に短くなります。

[充電時間が長い、短い]：

記載の充電所要時間は目安です。使用状況により異なります。充電ランプが消灯したら、電源の接続を解除してください。

[充電ができない]：

・ 配線は適切に行われていますか？　接続を見直し、充電ランプの点灯を確認してください。
・ PC から電源供給を行い充電する場合は、PC の電源がオフになっていると充電することができません。
・ PC 接続時にカメラの電源を入れ、データ転送作業を行っている時は充電が行われません（充電ランプも無点灯になります）この場合は一旦 PC とのケーブル接続を外した後、再度接続してください。

8. 故障かな？　と思ったら

[ピントが合わない]：

被写体との距離は適切ですか？　本製品は遠景で 1m、近景で 30cm 以上離れた被写体にピントが合うようになっています。カメラ本体側面のフォーカス切り替えスイッチをスライドし、近遠景のフォーカスモードを切り替えた後に適切な距離を置いて撮影してください。

[画像がぶれる]：

・室内や暗い場所での撮影はシャッタースピードが落ちて撮影画像がぶれ、ぼけやすくなります。カメラをしっかり固定して撮影するとともに以下の方法で対処してください。
①フラッシュを使って撮影する　② ISO 感度を上げる

・シャッターボタンを押した時に鳴る「ピッ」という音は操作受付音です。シャッターボタンを押した後、背面液晶上に撮影画像が一旦表示され、この段階で撮影が完了となります。撮影後の一旦表示を待たずにカメラを動かすと画像がぶれてしまいます。撮影は背面液晶の表示を確認しながら行なってください。

・設定メニュー画面のフリッカ軽減の設定が誤っていると、撮影画像にノイズが入ったり波打って見えたりします。使用場所に合わせて適切に設定してください。

[画像の色味がおかしい]：

・静止画撮影の場合
静止画メニュー画面内の以下項目にて、撮影時の光源色や画像の色味等の仕上がりを調整することができます。「白バランス / カラー / 彩度 / 鮮明度」

・動画撮影の場合
動画メニュー画面内、白バランスの設定で撮影時の光源色を変更することができます。

[撮影画像、音声が乱れる]：

・PC や家電製品からの電磁波や電波塔、高圧線等の影響で撮影画像や音声が乱れる場合があります。これらの干渉を受けない場所で正常な撮影が可能かをお試しください。

・設定メニュー画面のフリッカ軽減は正しく設定されていますか？　設定を誤ると撮影画像が乱れます。特に蛍光灯下での動画撮影時に顕著にあらわれます。ご使用地域の電源周波数に合わせて設定してください。

[フラッシュが光らない]：

・短時間のうちにフラッシュを使った撮影を続けて行うと、フラッシュが光らなくなります。その場合は蓄電されるまでしばらくお待ちください。
・バッテリー残量が少なくなってくるとフラッシュを使った撮影ができなくなります。その場合はバッテリーを使い切った後、充電してください。
・フラッシュ撮影モードが適切に選ばれていますか？　画面に（フラッシュ禁止アイコン）が表示されている時は発光禁止となっています。
・静止画メニューの撮影モード項目で連写機能が選ばれているとフラッシュ撮影ができません。
・フォーカスモードの近景が選ばれているとフラッシュ撮影ができません。撮影画面で（近景アイコン）が表示されていないことを確認してください。

[画面が暗い、明るい]：

露出補正は適切ですか？　撮影時、十字ボタンの左は露出補正機能に割り当てられてボタンを押す毎に露出が変更されます。EV 0.0 の画面表示が標準となりますのでご確認ください。暗い場所、逆光下での撮影にはフラッシュを使用してください。但し、フラッシュの届かない（夜景など）所には効果がありません。

[メニュー画面が表示できない]：

メニューボタンを押して表示されるメニュー画面の内容は静止画撮影時・動画撮影時・再生時等その状況により異なります。

[再生ができない]：

再生が可能なのは本製品で撮影した静止画、動画のみとなります。挿入メディア内に外部から書き込んだデータがある場合でもその動作を保証することはできません。

[設定の初期化]：

不具合が出たり設定を見直したい時は、初期状態に戻すことで改善される場合があります。設定メニュー画面「デフォルト」を実行してください。

8. 故障かな？　と思ったら

[直接挿入が可能なメディア]：
対応メディアは SD/MMC です。その他異物の挿入は端子部が破損したり、取り出しができなくなってしまう等、機器の不具合につながりますので絶対におやめください。

[メディアやファイルの診断]：
メディアやファイルが破損、もしくはウィルス感染していると正常な動作が行なえない他、機器の不具合にも繋がります。PC 上で定期的に診断やウィルスチェックをしてください。

[PC 接続時、初期化の際のファイルシステム]：
デジタルカメラと PC を接続した時や撮影後のメディアを PC に読み込ませた時に稀に一旦初期化してから使用するよう促す案内メッセージが PC 画面に表示される場合があります。PC 上で初期化（フォーマット）をする際にはファイルシステム項目で「FAT」を選択してください。その他のファイルシステムで初期化した場合、メディアが認識されなくなる等、正常に動作しなくなりますのでご注意ください。

[ファイル名]：
本製品で生成されるファイルの名称は ”PICT0001.jpg（もしくは .avi）” から始まる連番で振られます。撮影後、PC にデータを転送しメディアの中身を消去すると前回撮影時のファイル名の通し番号情報も消去されます。

[外観補足]：
カメラ本体に三脚穴はございません。

[起動モード]：
電源起動時は静止画撮影モードで立ち上がります。前回使用時に動画撮影やファイル再生モードが選択されていたとしても、一旦電源をオフにして再度起動させた場合は静止画撮影モードで立ち上がります。

製品仕様

製品名	コンパクトデジタルカメラ
型番	DS-DC801BK/PM/SV
本体色	BK：ブラック、PM：ピンクメタリック、SV：シルバー
本体サイズ	95×63×28mm（横幅・高さ・奥行）約 100g（バッテリー、カードを含む）
有効画素数	800 万画素
静止画撮影	JPEG ファイル　解像度 8M：3264×2448pixel、5M：2592×1944pixel 3M：2048×1536pixel、2M：1600×1200pixel、1(1.3)M：1280×960pixel
イメージセンサー	1/3.2 型 CMOS
レンズ	f=7.45mm F3.0
デジタルズーム	8 倍
撮影距離	1m 〜∞（マクロ設定時 30cm 〜）
撮影感度	ISO AUTO・100・200
露出補正	EV-2.0 〜 +2.0
記録モード	自動、スポーツ、夜景、ポートレート、風景、逆光
モード撮影	モノクロ、セピア、ネガなど 8 種類
撮影モード	セルフタイマー機能、連続撮影（3 枚）、フラッシュ撮影
動画撮影	サイズ　VGA 640×480pixel　QVGA 320×240pixel MOTIONJPEG（拡張子 .AVI） フレームレート 29.9fps、音声 PCM22.05kHz（モノラル）
液晶モニター	2.7 型、23 万画素
電源	電源アダプタ：5V 1A
電力	消費電力 5W/ 待機時 0.5W
バッテリー	電圧 3.7V、容量 550mAh　充電時間：約 130 分 静止画撮影可能枚数：約 350 枚（CIPA）準拠 動画撮影可能時間：約 240 分 上記撮影可能枚数及び時間は撮影条件や挿入メディア容量等により異なります。また、バッテリーは繰り返し使用することで劣化し、撮影可能枚数及び時間は徐々に少なくなります。
入力端子	SD・MMC スロット /mini-USB（typeB-5pin）
動作環境	温度：5 〜 35℃
製造国	中国

お問い合わせ

[製造元]：株式会社ゾックス
所在地：〒 231-0033　神奈川県横浜市中区長者町 3-8-13 TK 関内プラザ 304
電話：0120-602-302
ホームページ：http://www.zox-net.com
製品に関するお問い合わせは：月〜金曜日の 10 時〜 17 時／土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。